



ひろげよう！まちづくりの輪 ～手と手をつなぐ大家族リレー～



市民予算枠事業（地域内分権推進型）交付金を活用して、各地域のまちづくりに取り組んでいる団体を紹介します。

「湯山
クラブ」

から

パト
ン
ダ
ン

つばさ
飛翔の会

◆「飛翔の会」設立のきっかけを教えてください。

子どもの自主性・社会性を育む居場所が以前は少なく、子どもの教育は学校・家庭だけでなく、「地域でも必要」だと思ったことがきっかけで、飛翔の会を立ち上げました。また会社一筋であった大人たちも、子どもといっしょに地域に飛び出し、明るく、住んでよかったと思えるような地域をめざし活動を行っています。

◆どんな活動をされているのですか？

主にイベントを通じた地域交流を行っています。どろんこ祭りや翼テント村など子どもから大人まで楽しめ、交流できる企画を年間とおして実施しています！6月に行われたとうもろこし狩りでは過去最高の参加があり、飛翔の会の活動が根付いてきたのでは？と思っています。これからも人と人のふれあいを通じ、思いやりのあるまちづくりにつながる活動を行っていきます。

◆活動をやってよかったなあと感じるときはどんなときですか？

地域の知り合いが増えたことです。翼小学校区は市外からの転入者が多く、知り合いが少ないという人が多いエリアです。活動をとおして地域の人たちとふれあい、顔見知りになることにより地域に親しみを感じてくれる人たちが増えることが、活動を行うなかでうれしいと思える瞬間です。地域と関わりがなかった人たちも活動に参加してくれ、高浜市や翼小学校区について考え、みんなで行動しているときが飛翔の会の役割を実感するときでもあります。活動のなかで、「まちづくり＝人づくり」であると再認識することができました。

◆「住んでいるみんなのために、こんなまちにしたい！」を教えてください。

高浜市がキャッチコピーとして掲げている「大家族」のようなまちに近づけていくことが理想です。昔から翼小学校区に住んでいる方と新しく来た方をつなぐために、飛翔の会は今後も地域交流のきっかけづくりをしていきます。



▲翼どろんこ祭り！

（流しそうめんの竹わり作業で交流）
▶翼テント村



▲とうもろこし狩り
（とうもろこし早むき大会！）

市民予算枠事業って何？ ④市民予算枠事業の3つのコース



① 地域内分権推進型

まちづくり協議会、まちづくり協議会構成団体が主体となり、地域をよくするために必要なプランを提案し、小学校区単位でとりまとめ、提案団体が実施する。

② 協働推進型

まちづくりパートナーとして市に登録したうえで、市内全体の利益や課題の解決につながる実行可能なプランを提案し実施する。

③ 市民提案型

市民の皆さんと行政が連携することにより、市内全体の利益や課題の解決につながる実行可能なプランを提案し、採択された場合は予算化し、市が実施する。

（市民予算枠事業における平成26年度採択結果は、広報たかはま5月1日号、平成25年度実績は、広報たかはま6月15日号にそれぞれ掲載しています。）